

感謝を込めて

神大病院ボランティアグループは 27 年前、看護部でボランティア導入検討委員会が発足した後、1 年半の準備期間を経て誕生しました。

玄関案内、縫製、入院患者さんが使うおしぼりのローリングから私たちの活動は始まりました。32 名からのスタートでした。

現在、活動員は約 90 名。より患者さんに寄り添えるようにと自主的な活動を続け、院内案内や縫製の他に病棟活動やお話会、グリーン活動など、活動範囲を広げてきました。

その活動の中でも病院の理解と協力に大変助けられています。



グリーン活動は H30 年神戸市長より
感謝状が贈られました。

新たな活動を始める時、その方法などボランティアコーディネーターさんに相談し、病院に伝えていただきます。また、ボランティア員の様々な要望に対応し、イベント、病院からの依頼、双方の希望等、円滑に活動できるよう調整を行ってくださるのがコーディネーターさんです。

今春 4 月からコーディネーターは伊藤さんが担当してくださっています。

活動員が多く、活動内容も様々なので毎日大変だと思いますが、常に笑顔でてきぱきと対応していただけます。活動中のアクシデントや、自分たちで判断が難しい時には、すぐ伊藤さんに相談し対応していただけるので、とても心強いです。コーディネーターさんがいらっしやらなかったら、活動の向上や幅を広げることは難しかったと思います。

また他にも、ボランティア委員会をはじめ、多くの職員さんが携わってくださっています。昨年 9 月から窓口になってくださっているのは柏さんです。

コーディネーターさんを通して、病院とボランティアのコミュニケーションの一環を担っていただいています。

私たちは、基本的に週に 1 度の活動です。コーディネーターさん、職員さんに支えられて 26 年間毎日を繋ぎ、活動を続けてこれたことに心から感謝しています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



ボランティア活動員と病院職員で
年 1 回お食事をしながらの懇談会